

◇ 令和4年度指定管理者事業評価書

施設名	草津市立市民交流プラザ			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	環境経済部	商工観光労政課	初年度	34,933,000円	23,335,254円	62,148,543円	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用料収入が落ち込んだ中、経費削減等改善に尽力いたしました。	市民の交流を促進し、生活文化の向上を図るべく地域社会の繋がりに貢献する
施設HPアドレス	https://www.kusatsu-plaza.com/		2年目	34,458,138円	24,208,984円	66,217,133円	前年同様に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用料収入が落ち込みました。	市民の交流を促進し、生活文化の向上を図るべく地域社会の繋がりに貢献する
指定管理者名	ビバ・テルウェル西日本グループ		3年目	34,930,778円	28,522,580円	73,893,109円	利用料金収入は回復傾向にありますが、光熱費の高騰により赤字決算となっています。	市民の交流を促進し、生活文化の向上を図るべく地域社会の繋がりに貢献する
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	利用料金制
指定管理者による運営開始日	平成29年4月1日
施設の供用開始日	平成14年7月18日
指定管理導入前の運営形態	市直営

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)	
草津市民の利用、交流を促進するため、多様なプログラムの実施。地域と繋がり共創を推進することにより、施設価値を最大化させていく。 施設運営管理目標(4年度) ・施設利用件数: 13,452件 ・施設利用者数: 164,916人		新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、利用者の安全を確保し、仕様書に基づく適切な管理運営をされた。しかしながら、指定管理者より提案のあった予約システムにおいて、仕様等の調整に時間を要し、3年経過しても導入に至らなかった。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証	
前年同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安心安全な施設を目指し、市民活動、また企業活動等の支援ができるよう施設の設備等適正化を図りました。利用料収入の減小、水道光熱費の高騰と厳しい状況の中、利用料収入の対策として、稼働率の低い会場を使い下期より健幸教室の開催を試みました。また、子ども向けの将棋教室も10月から開催し集客も上昇傾向にあります。 施設運営管理実績(4年度) ・施設利用件数: 7,558件 ・施設利用者数: 119,476人		(公募について) 公募により指定管理者を選定することで、応募者同士の競争原理が働き、より効果的な管理運営が図られることが期待できる。 (利用料金制について) 利用料金制を導入することにより、指定管理者の収益を上げるための企業努力が促進され、指定管理者ならではの発想による自主事業をはじめとする管理運営を実施いただいております。施設のより効果的な活用につながっていると考えられる。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流プラザの運営に関すること。 ・草津市立市民交流プラザ条例第1条の設置目的を達成するための実施に関すること。 	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設の管理運営に関する業務（仕様書P2）				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、換気、検温、手指消毒の実施を利用者にも協力していただき、拡大防止を防ぐことに尽力しました。利用者にも安心してご利用いただくため、職員の救命救急講習も実施しました。	上半期評価	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、感染レベルに応じた適切な対応をされ、利用者の安全を確保することができた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	仮予約システム導入において毎日抽選というルールに対応できる事業者及びサービスがなく、大変苦労しましたが、何とか準備が整い、令和5年6月から運用開始しています。	下半期評価	予約システム導入に向けて準備を進めていたものの令和4年度中の導入には至らなかった。
☆☆☆	☆			

施設および備品、設備機器の保守管理業務等、施設の維持管理業務全般に関すること（仕様書P10 8-（3））				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	施設および設備の機能を維持できるように、構成企業テルウェル西日本との連携による月次点検にて、室外機やエアコンの修繕や誘導灯などの備品交換に努めました。	上半期評価	施設や設備機器等の保守点検をされ、適切な施設管理が行われた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	年数が経つにつれ各設備機器等の修繕が増えてきました。また6階からの水漏れも発生し応急処置等、対応いたしました。今後もリスク管理を徹底し、危険箇所、修繕箇所など洗い出しをしていきます。	下半期評価	水漏れの発生にも臨機応変に対応され、利用者が安全に利用できるよう努められた。
☆☆☆☆☆	☆☆☆			

施設の利用拡大に関すること（仕様書P6 6-（3））				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	インスタ・ホームページ・ツイッター等で情報発信を行い会場を探している団体、利用者に向け発信を積極的にを行い施設の利用促進に尽力しました。玉川小学校の施設見学も協力いたしました。	上半期評価	ホームページやSNSによって、より多くの方への情報発信を行い、利用者の利用拡大に努められた。
	☆☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	利用者からのアンケートやお声も参考に備品の購入や修繕に努めました。設備についても20年経過しているため、修繕は優先順位を決めて今後もすすめて参ります。	下半期評価	利用者の声をもとに備品の購入や修繕ができたものの、設立より年月が経過しているため、経年劣化等を考慮しながら、利用者のために課題を先取して備品購入や修繕に対応できるよう努められたい。
☆☆☆☆☆	☆☆☆			

講座等の自主事業の実施に関すること（仕様書P6 6-（2））				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	ビブリオバトルを4回開催、図書館ビブリオバトルを3回開催しました。	上半期評価	例年に引き続き、ビブリオバトルの開催に努められた一方で、新たな自主事業の提案には至らなかった。
	☆☆☆☆☆		☆☆	
	下半期評価	10月から子ども向けの将棋教室を開催しています。1月からは健幸教室（10教室）を試み開催数60回開催する事ができました。今後もご利用者様の声を聞きながら色々な教室を開催して参ります。	下半期評価	新たな自主事業を実施され、幅広い利用者の参加および文化・スポーツ・リクリエーション活動を通じた利用者相互の交流の促進につながった。
☆☆☆☆☆	☆☆☆			